

「フィリオ 30」による ユニット又は周辺の感染対策

＜通常使用＞ 5倍希釈 フィリオ 30 (1) に対して水 (4)

＜血液が付着した場合などリスクの高い時＞ 原液

※フィリオ 30 をスプレー噴霧

①＜10秒 ～ 30秒後＞ ティシュペーパーやペーパータオル等で拭き取る 又は

②ティシュペーパー等に含ませて拭き取る



＜消臭対策＞

5倍希釈 (空間消臭する場合 5倍希釈⇒塩素臭が気にならない為)

素早く消臭し、水(無臭)になっていく事と、5倍希釈以下は 飲用適の水 (万一誤飲してしまった場合でも安全な濃度)



※あくまで誤飲の安全性のレベル 第三者検査機関による試験済)

＜コスト＞ 通常使用濃度 5倍希釈

※4L業務用によるコスト計算 (5倍希釈計算)⇒200cc 98円 /400cc 196円



＜スピットンの除菌洗浄と消臭を求める場合＞

使用例 パターン①

ロータスクイーンをスピットンにスプレー噴霧し、フィリオ 30 原液又は 5 倍希釈でスプレー噴霧

使用例 パターン②

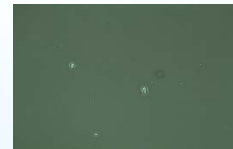
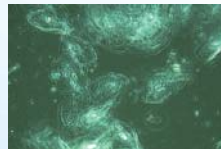
予め、フィリオ 30 原液又は 5 倍希釈にロータスクイーン少量を混ぜた液で、スプレー噴霧

＜無影灯のカバーの清掃＞

無影灯のカバーは大半が樹脂が多いので、アルコールですと、劣化してしまう可能性が高く、上記使用例②のフィリオ 30(原液又は 5 倍希釈)にロータスクイーンを少量混ぜたスプレーで清拭はお勧めだと思います。 ※必ずよく拭き取ってください



ユニット拭き取り ATP テスト **※除去率 99%以上**



＜現場からの質問＞

ユニットの衛生管理では、日常から “感染対策” と “汚れも落とす クリーニング” の W 効果でフィリオ 30 にロータスクイーン混合した スプレー状態で使っていきたいのですが、

一、 Q、 フィリオ 30 とロータスクイーン混ぜた状態で、どのくらいもちますか？

A、 第三者検査機関による試験では、日々使用しているもので 8 か月後でも効果は殆ど新品時と変化ありませんでした。但し、通常は 3 か月位を目安にしています。

一、 Q、 ユニットのレザーの漂白、各機器へのダメージは？

A、 フィリオ 30 は弱酸性で塩素濃度も原液でも 0.05% です。ロータスクイーン混合しても中性に近い弱酸性領域で安定します。又、細菌やウイルス、タンパク汚れなどに対して即効性のある除去効果である為、長時間放置しなくて済む為、速やかに拭き取る事で材質に対しても何ら問題なく使用できます。※拭き取りは必ず行ってください。

一、 Q、 使用にあたり、注意する点だけ教えてください。

A、 注意する点 : ロータスクイーンは洗剤ですので、混ぜたものは、空間の噴霧での使用は避けてください
※その場合(空間消臭)は、フィリオ 30 のみでご使用ください。